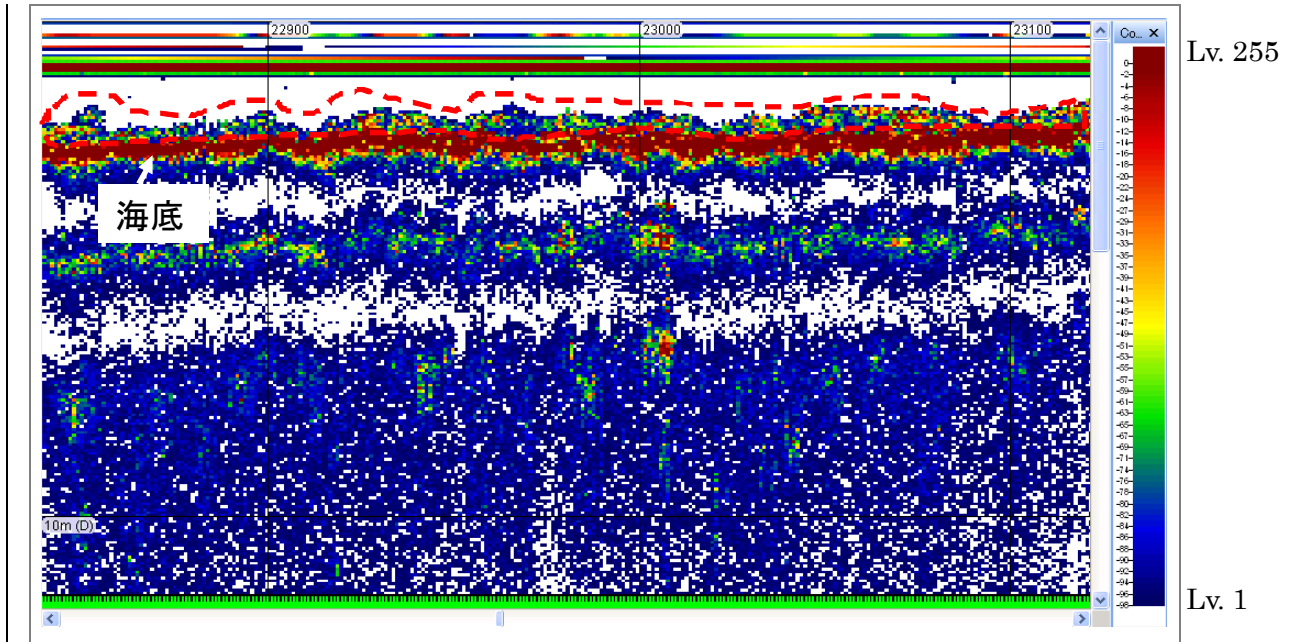


反応構成生物： コンブ類, オニコンブ (*Laminaria diabolica*), リシリコンブ (*Laminaria ochotensis*) 主体

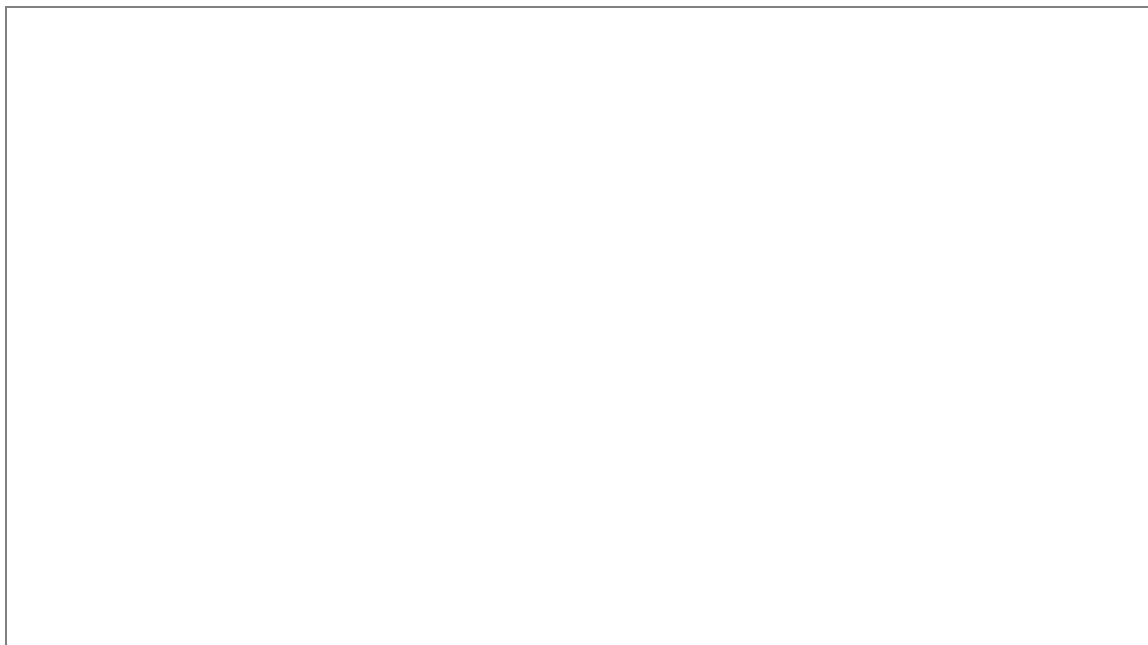
収録日時：2008年7月24日 (昼間10:00頃)

収録海域：太平洋, 北海道 知床半島沿岸

収録機種・周波数：BL550 (界面レベル計)・200 kHz



Echogram-1 200 kHz



Echogram-2 120 kHz

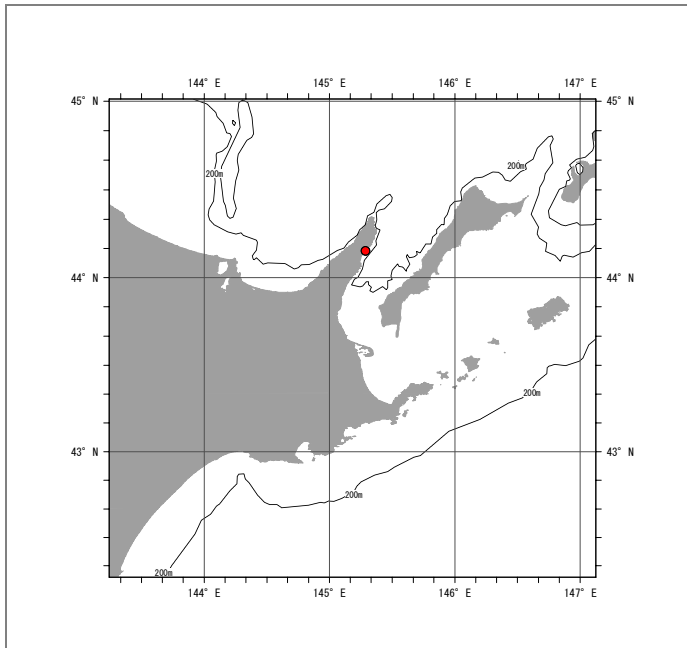
表示スケール： 縦 10 m / 横 300 m

グリッド間隔： 縦 10 m / 横 100 m

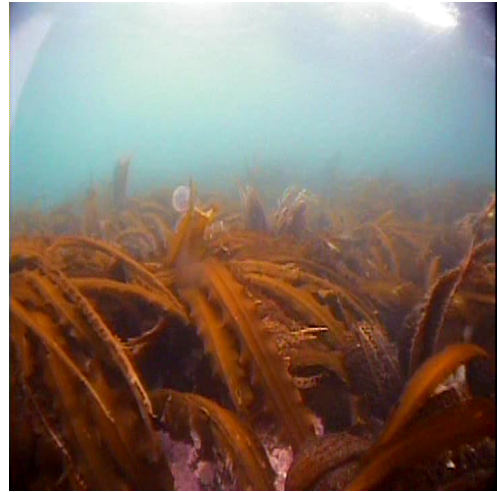
表示色・表示 S_v 範囲： EK500color ・ 界面レベル計のため, S_v 表示なし (※Lv.255~Lv.1, 幅 5V)

データ提供：北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 生態系変動解析分野 (南 憲吏)

収録海域詳細↓



反応構成生物写真・イラスト↓



↑収録海域で撮影

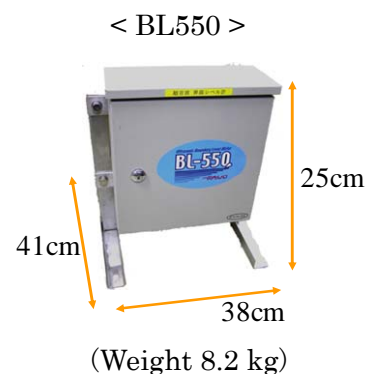
写真提供：南 憲史（北海道大学）

魚種確認の有無・対象生物判別の根拠

ROV を用いた直接観察によりコンブ類を確認した。

サンプリング詳細情報・備考

本エコーグラムは小型漁船（1トン未満）の舷側に界面レベル計（株式会社ソニック）を取り付け、収集したものである。界面レベル計は浄水場・下水処理場の沈殿槽の管理や制御を行うための汚泥の界面測定や、鉄鋼、自動車、化学、製紙、食品等各種産業での溶液分離槽、個液分離槽の排水管理のための沈殿物の界面測定（厚み測定など）を目的に開発された音響機器である。本機器の分解能は6cmであり、エコー強度は計測者が任意に設定した感度（Lv.1（弱）からLv.255（強）の5V幅）で収録することができる。本エコーグラムは、海底からの反射がLv.255になる感度で収録した。

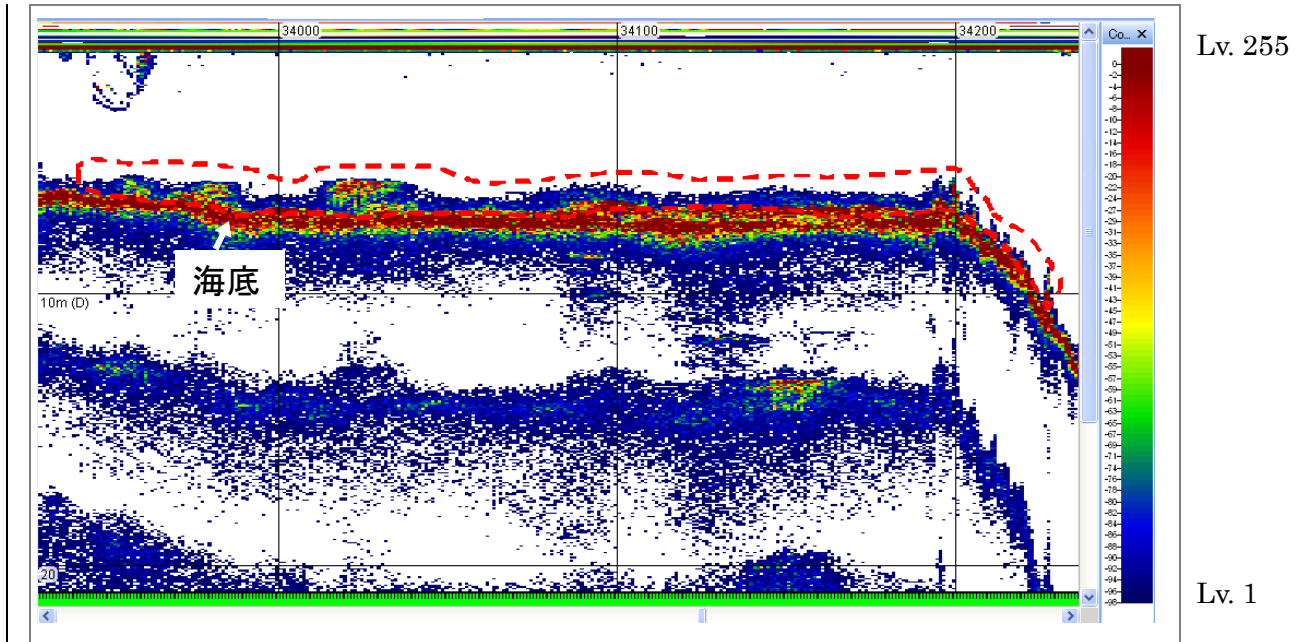


反応構成生物： コンブ類, オニコンブ (*Laminaria diabolica*), リシリコンブ (*Laminaria ochotensis*) 主体

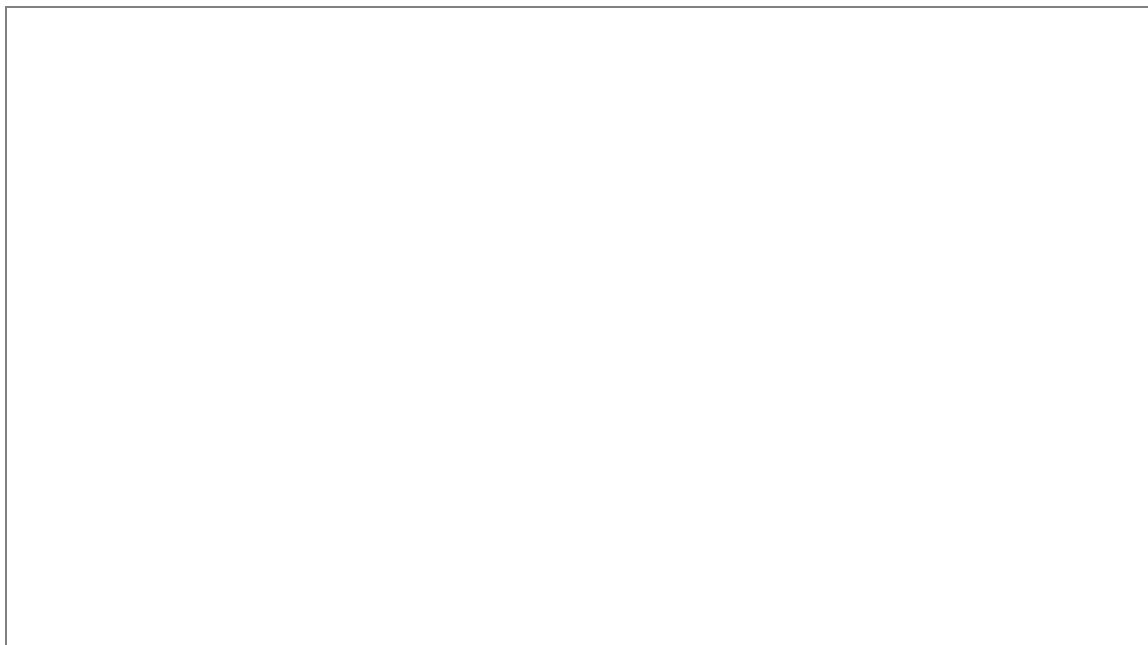
収録日時：2008年7月24日 (昼間13:30頃)

収録海域：太平洋, 北海道 知床半島沿岸

収録機種・周波数：BL550 (界面レベル計)・200 kHz



Echogram-1 200 kHz



Echogram-2 kHz

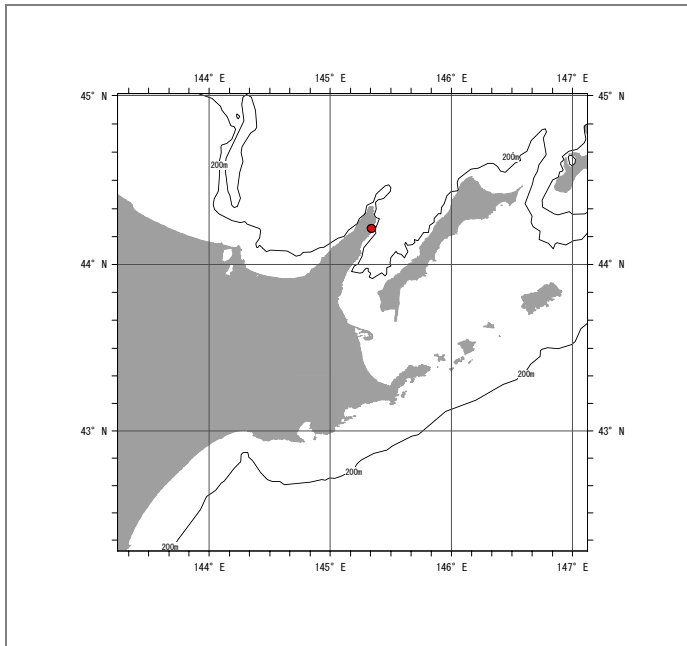
表示スケール： 縦 20 m / 横 300 m

グリッド間隔： 縦 10 m / 横 100 m

表示色・表示 S_v 範囲： EK500color ・ 界面レベル計のため, S_v 表示なし (※Lv.255~Lv.1, 幅 5V)

データ提供：北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 生態系変動解析分野 (南 憲史)

収録海域詳細↓



反応構成生物写真・イラスト↓



↑収録海域で撮影

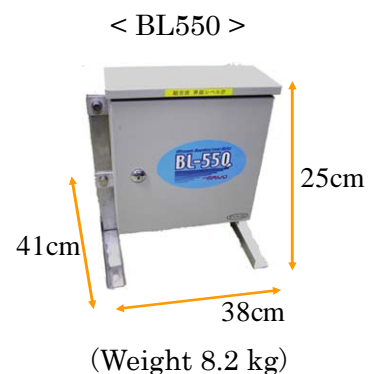
写真提供：南 憲史 (北海道大学)

魚種確認の有無・対象生物判別の根拠

ROV を用いた直接観察によりコンブ類を確認した。

サンプリング詳細情報・備考

本エコーグラムは小型漁船（1 トン未満）の舷側に界面レベル計（株式会社ソニック）を取り付け、収集したものである。界面レベル計は浄水場・下水処理場の沈殿槽の管理や制御を行うための汚泥の界面測定や、鉄鋼、自動車、化学、製紙、食品等各種産業での溶液分離槽、個液分離槽の排水管理のための沈殿物の界面測定(厚み測定など)を目的に開発された音響機器である。本機器の分解能は 6 cm であり、エコー強度は計測者が任意に設定した感度(Lv.1(弱)から Lv.255(強)の 5V 幅)で収録することができる。本エコーグラムは、海底からの反射が Lv.255 になる感度で収録した。

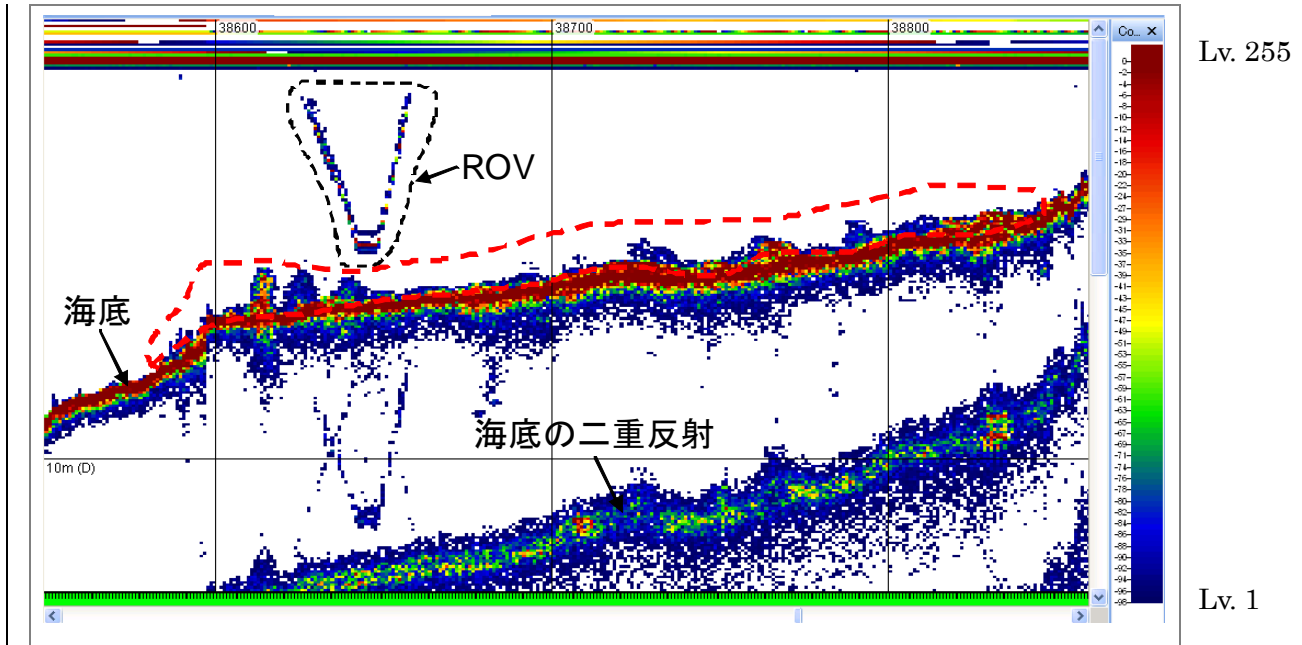


反応構成生物： コンブ類, オニコンブ (*Laminaria diabolica*), リシリコンブ (*Laminaria ochotensis*) 主体

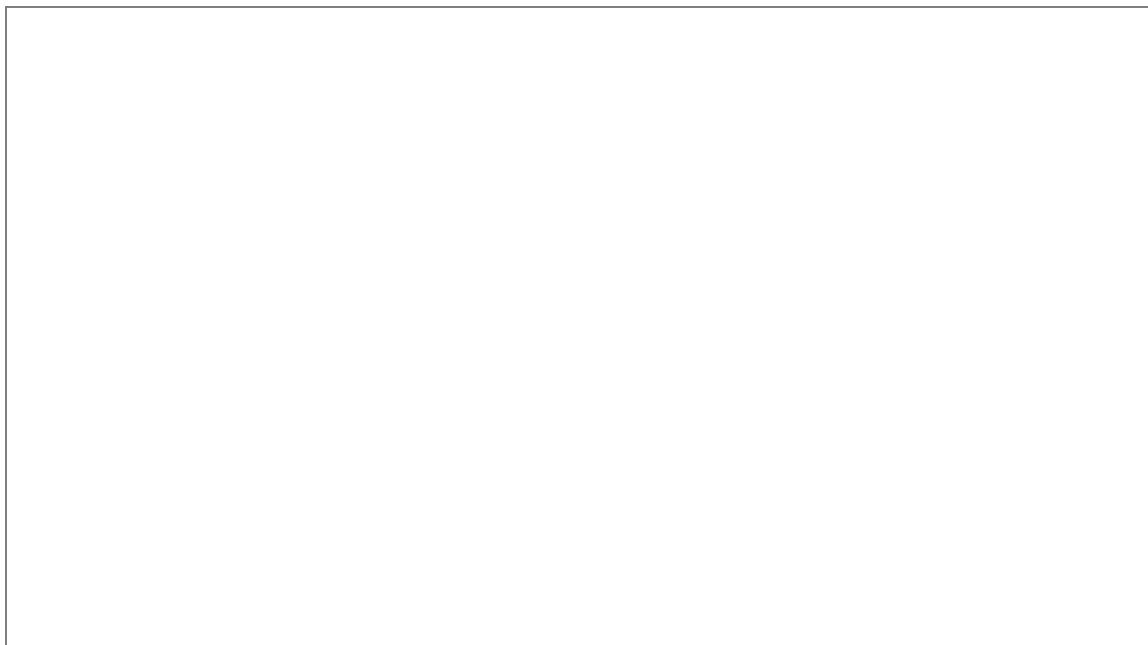
収録日時： 2008年7月24日 (昼間 15:00 頃)

収録海域： 太平洋, 北海道 知床半島沿岸

収録機種・周波数： BL550 (界面レベル計) ・ 200 kHz



Echogram-1 200 kHz



Echogram-2 kHz

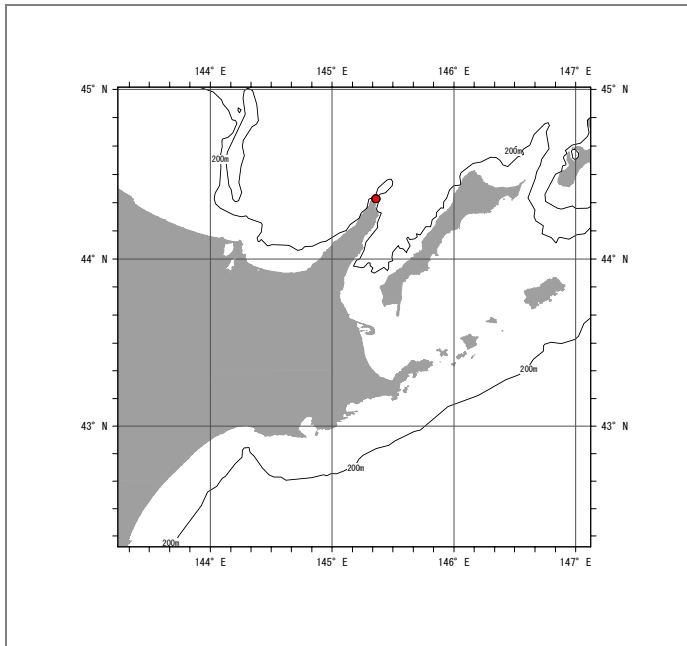
表示スケール： 縦 10 m / 横 300 m

グリッド間隔： 縦 10 m / 横 100 m

表示色・表示 S_v 範囲： EK500color ・ 界面レベル計のため, S_v 表示なし (※Lv.255~Lv.1, 幅 5V)

データ提供： 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 生態系変動解析分野 (南 憲吏)

収録海域詳細↓



反応構成生物写真・イラスト↓



↑収録海域で撮影

写真提供：南 憲史（北海道大学）

魚種確認の有無・対象生物判別の根拠

ROV を用いた直接観察によりコンブ類を確認した。

サンプリング詳細情報・備考

本エコーグラムは小型漁船（1トン未満）の舷側に界面レベル計（株式会社ソニック）を取り付け、収集したものである。界面レベル計は浄水場・下水処理場の沈殿槽の管理や制御を行うための汚泥の界面測定や、鉄鋼、自動車、化学、製紙、食品等各種産業での溶液分離槽、個液分離槽の排水管理のための沈殿物の界面測定（厚み測定など）を目的に開発された音響機器である。本機器の分解能は6cmであり、エコー強度は計測者が任意に設定した感度（Lv.1（弱）からLv.255（強）の5V幅）で収録することができる。本エコーグラムは、海底からの反射がLv.255になる感度で収録した。

